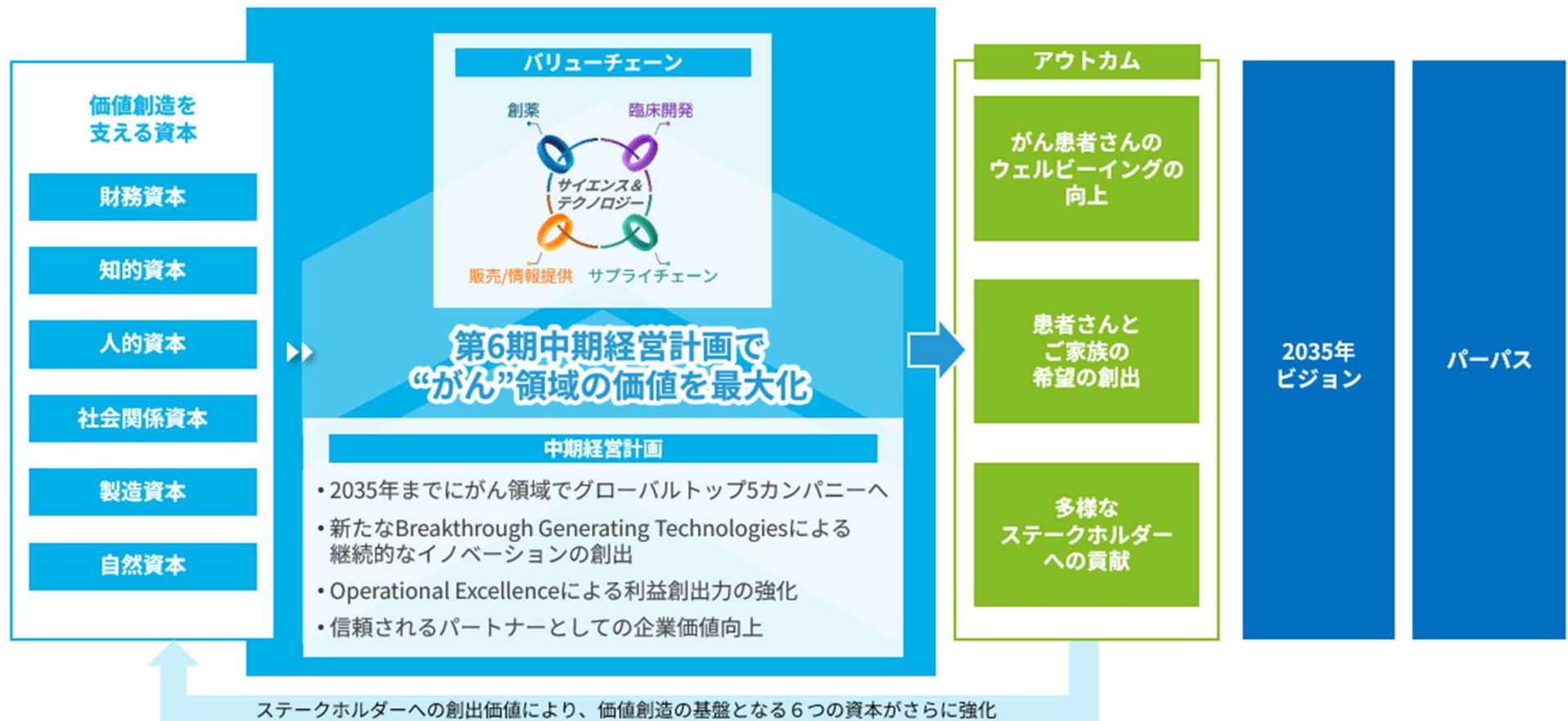


第一三共の価値創造プロセス

第6期中期経営計画を通じて創出する価値を、3つのアウトカム（社会的価値）として整理
各アウトカムの達成状況を示す指標を設定し、当社グループの事業活動が生み出すアウトカムを可視化



アウトカム指標



アウトカム	ステークホルダー	指標	2030年度目標	2025年度実績
がん患者さんのウェルビーイングの向上	患者さんと そのご家族	患者さんQOL関連指標※1	-	2026年度より 実績開示予定
		患者さんの生存期間の延長※2	-	
		当社製品の治療を受けた患者数※3	-	
患者さんご家族の希望の創出	医療関係者	Breakthrough Generating Technology (BGT) の臨床POC※4取得件数	BGTの臨床POCを取得	
多様なステークホルダーへの貢献	株主・投資家	第6期中期経営計画 計数目標 (詳細は当社ウェブサイトをご確認ください)	第6期中期経営計画 計数目標の達成	第5期中期経営計画 全ての計数目標を達成
	社員	エンゲージメントサーベイ「patient centricity」スコア	グローバルベンチマークと 同水準	75
		エンゲージメントサーベイ「エンゲージメント」スコア	2025年度比での スコアの維持・向上	77
		エンゲージメントサーベイ「Growth」スコア		77
		特定したクリティカルロール（重要職務）の後継者候補充足率※5	85%	-
	社会	重大なコンプライアンス違反※6	0件	0件
		人権に関する重大な法令・規制違反	0件	0件
	ビジネスパートナー	CO ₂ 排出量（Scope1+Scope2）※7	2015年度比63%削減	2015年度比48.5%削減※8
		再生可能電力利用率	100%	79.7%
		1.5°C水準のGHG排出削減目標を設定しているサプライヤーの割合	70.6%	58.5%
		懸念物質・高懸念物質のデータ収集・開示体制の構築	データ収集・開示体制を 構築し、情報開示	-

※1 公開済みの複数の臨床試験成績を基に、QALY（Quality Adjusted Life Year：質調整生存年）の変化量を合算して集計

※2 公開済みの複数の臨床試験成績を基に、生存期間延長の日数を集計

※3 5DXd ADCs 発売後に治療された患者数

※4 Proof of Concept：開発中の被験薬が患者に対して実際に治療効果が得られることを、適切な評価項目を用いて実証すること

※5 2027年度までに重要職務を特定し、2028年度以降モニタリングを開始予定

※6 財務、法務、広報のいずれかに重大な悪影響を及ぼす、または関連法規制に基づき第一三共グループとして対外的な開示が必要とされる、国内外のグループ会社で発生したコンプライアンス違反

※7 Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼)、Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

※8 第三者保証対象